

ニューイヤー駅伝前日練習見学会の開催について

1. ご案内

群馬県民にとっては冬の風物詩としてすっかり定着した『実業団駅伝（ニューイヤー駅伝）』が、来年も元旦に開催されます。今年も、日本を代表し、世界での活躍が期待されるランナーが多数出場する予定です。

日本のトップランナーが一堂に会するこの機会に、出場する選手たちが本番前の最後の練習をする姿を見学に来ませんか？

今年もまた、活躍が期待される出場チームの監督さんやオリンピック、世界陸上に出場した経験を持つ方々からのお話も予定しています。

参加制限や申込み等は特にありませんので、ぜひ正田醤油スタジアムに足を運んでください。

2. 期 日 令和6年12月31日（土） 10：30～11：30

3. 場 所 敷島公園正田醤油 北側サイドスタンド

※当日変更になる場合があります。その場合にはアナウンスします。

4. お話をさせていただく方々（予定）

福嶋 正 氏（富士通陸上競技部 総監督兼マラソン担当）

日本実業団陸上競技連合強化委員長、93年世界陸上（シユトゥットガルト大会）10000m 日本代表。群馬県出身の塩尻和也選手（10000m 日本記録）をはじめ、鈴木健吾選手（マラソン日本記録）、中村匠吾選手（2021年東京五輪代表）など数々の名ランナーを輩出。

ニューイヤー駅伝には何度も出走。00年には4区で好走しチームの初優勝に貢献している。

佐藤 敦之 氏（中国電力陸上競技部 監督）

ハーフマラソン元日本記録保持者（1:00' 25"）

08年北京オリンピックマラソン日本代表。世界陸上でも03年（パリ大会）10位、09年（ベルリン大会）6位。ニューイヤー駅伝では区間賞を3度獲得し、中国電力の2度の優勝に大いに貢献した。

中本 健太郎 氏（安川電機陸上部 監督）

12年ロンドンオリンピックマラソン日本代表（6位）。世界陸上もマラソンで3度出場。

11年（大邱大会）9位、13年（モスクワ大会）5位、17年（ロンドン大会）10位。

国際大会では抜群の安定感を誇った。現役時代にはニューイヤー駅伝で何度もエース区間を担った。

奥谷 亘 氏（SUBARU陸上競技部 監督）

東日本実業団陸上競技連盟強化副委員長

05・07年世界陸上（ヘルシンキ大会・14位、大阪大会・病気の為辞退）マラソン日本代表
ニューイヤー駅伝には通算9回の出走。

※チーム事情等により、講師の方々は予告なく変更になる場合があります。ご理解ください。

【担当者】

群馬陸上競技協会 三澤 秀匡

勤務先：太田市立休泊中学校

[Tel:0276-45-3842](tel:0276-45-3842)

Fax:0276-49-1016